

令和4年度 芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽 I	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「MOUSA 1」 (教育芸術社)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

「歌う」「楽器を演奏する」「音楽を聴く」の3つの分野を年間通して学習します。
 学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
 音楽の学習は、実際に声を出したり、楽器を演奏したりして試してみてこそ価値あるものとなり、感性が豊かになります。
 音楽が、生涯を通じて、みなさんの心の支えとなり、生きてゆく力となることを願っています。

2 学習の到達目標

- (1) 読譜法やソルフェージュなど、音楽の基礎的な力の向上を目指し、それを音楽活動に生かした上での表現の意図と創意工夫、音楽の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めたりすることができるようになる。
- (2) 音楽を形づくる歌詞やメロディ、ハーモニーについて理解を深めるとともに、作曲者の意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようになる。
- (3) 主体的に音楽活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	音楽表現をするために必要な歌唱、器楽の技能を身に付けている。楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するかについて表現意図をもっている。	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。
評 価 方 法	観察 実技試験 ワークシート	観察 実技試験 ワークシート	観察 実技試験 ワークシート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	邦楽に親しもう	「器楽」 箏 さくら	a: 箏の音色や奏法の特徴を生かした技能を身につけ、創造的に表している。 b: 音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: 日本の伝統音楽や音楽文化に関心をもち、箏の学習に主体的に取り組もうとする。	授業観察 実技試験	授業観察 実技試験	実技試験 レポート
	ミュージカルを楽しもう	「鑑賞」 ミュージカル ・サウンドオブミュージック ・キャッツ ・ウエストサイドストーリー ・アニー	a: 歌、せりふ、ダンスなどの様々な表現要素の中でもとりわけ音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感じながら楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって聴いている。 c: 様々な表現要素を詰め込んだエンターテインメントの一つとして世界中で愛されているミュージカルを、主体的に関心をもち楽しんでる。	授業観察 ワークシート		授業観察 レポート
	出合いの歌	「歌唱」 校歌 翼をください 花は咲く ハナミズキ 少年時代 島唄 やさしさに包まれたなら	a: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚しそれらの働きが生み出す雰囲気や特質を感じながら歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	授業観察 実技試験	授業観察 実技試験	実技試験 レポート

学期	題材名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
二学期	外国語の歌を歌おう	「歌唱」 ・ホールニュー・ワールド ・O' SOLE MIO ・子守歌	a: 楽譜から曲想を正確に読み取り、表現に結び付けて歌おうとしている。 b: 背景となる恋愛観を含め、詩の意味を理解し、感情をこめて歌おうとしている。 c: 英語やイタリア語ドイツ語などの原語の歌詞の意味と詩の構成から楽曲の世界観を理解し、主体的に興味を持って取り組んでいる。	授業観察 実技試験	実技試験 授業観察	レポート 実技試験
	有名な管弦楽曲を鑑賞しよう「鑑賞」	美しく青きドナウ 魔法使いの弟子 フィンランディア	c: 管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 また、音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め良さや美しさを創造的に味わって聴いている。			授業観察 レポート
	ギターの入門簡単なメロディを弾こう	「器楽」 ちょうちょ メリーさんの羊 河は呼んでいる マイボニー 空もとべるはず	a: ギターの基礎的な演奏技能を身につけ、演奏している。 b: 音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、ギターでどのように演奏するかについて表現を工夫している c: ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、学習に主体的に取り組もうとしている。	授業観察 実技試験	実技試験 授業観察	レポート 実技試験

学期	題材名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
三学期	協奏曲を聴こう「鑑賞」	<p>バッハ 2つのバイオリンのための協奏曲 モーツァルトフルートとハープのための協奏曲 チャイコフスキー ピアノ協奏曲 モーツァルトオーボエ協奏曲 モーツァルトホルン協奏曲</p>	<p>a:独奏楽器とオーケストラが対比的に演奏される形式を十分に味わい、演奏を解釈したりそれらの価値を考えたりして、協奏曲に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わっている。 c:協奏曲の特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	授業観察 ワークシート		授業観察 レポート
	ギターアンサンブルを楽しもう	<p>「器楽」 ギターアンサンブル 「ポロネーズ」</p>	<p>a:三人で合わせるために必要なギターの基礎的な演奏技能を身に着け、創造的に表している。 b:音色やリズムハーモニーなど、音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように音楽をつくっていくか表現意図を持っている。 c:ギターアンサンブルに関心を持ち、合わせる楽しさを感じながら主体的に取り組もうとしている。</p>	授業観察 実技試験	実技試験 授業観察	レポート 実技試験

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度